

えがお

EGAO

6

2011 June
Volume 17



●新院長就任特別企画

院長&編集長の原付対談 上村 重喜

●新入医師紹介

宜しくお願いいたします 吉塚 将昭・渡部 竜助

●八幡浜名物、夏と言えば～看護師体験

「中高生の夏期看護師体験」参加者募集 看護部

●おしらせ

外来診療担当医一覧、当院へのアクセス

新院長就任特別企画

ハ～イ！皆さん、お元気ですか～。気持ちのいい新緑の季節もアツという間で、もうすぐじめじめとした梅雨の季節となりますね。私も年のせいか時々腰に痛みが来て、「お腰やす」なんちゃったりして。相変わらずアホなことを申しております今日この頃でございます。

さて、今回は新院長就任特別企画として上村重喜院長に今後の市立病院についてインタビューいたしました。



由布岳をバックに

原付インタビュー

編集長：院長、今日は就任祝いと言うことと、「楽しい」がモットーの「えがお」と言うことで、原付バイクに乗りながら景色の良い所で「院長&編集長の原付対談」という型破りな企画をいたしました。

院長：オ～ッ、編集長、渋～ッ！メチャ、メチャ渋い原付や内科～医！

編集長：院長もなかなか言うやないですか！今日是对談のために、この原付をキャンディーシルバーにカスタムしてまいりました。前後タイヤもインチャップし、ついでにディスクブレーキとなっております。

院長：それにしても編集長、話は変わるんやけど、今日のバギーパンツもなかなか派手やね～。

編集長：いや～、性格地味なんで、衣装だけでも派手にしてみました～。トホホ・・・。

そろそろマイケル・冗談はこのくらいにして、本題に入りましょうか。

そろそろ本題に入りましょう

編集長：早速ですが、院長就任おめでとうございます。今のお気持ちをお聞かせ下さい。

院長：八幡浜で生まれ育った私にとって「市立病院はあるのがあたりまえ」と言う感覚でした。しかし全

国的な医療危機であちこちの病院が無くなっていくなか、「どうしてもこの病院を守らなくてはいけない」という気持ちが益々強くなってきました。

医療は福祉であろうと、かねがね思っております。当地域の医療を守っていくことで、人々が安心して暮らしていけるよう今後とも努めていく所存です。

新しい病院に入りた～い。

編集長：市民は熱望していると思われませんが、以前から何度も話が起きる「病院の建替え」についてのご意見をお聞かせ下さい。

院長：今の施設はあまりにも古く、高度化、専門化する医療に対応すべく空間の確保ができない状態です。また耐震化など災害拠点病院としての安全性等が保てず、医療サービスの向上にも支障が生じますので、今後5年以内に建替えを考えています。

編集長：そうですね。私が子供のころ外来棟ができ、「屋根が波々になったユニークな病院ができたなあ」と思っていたから。・・と言う事は私も年をとった訳ですね。トホホ・・・。

相変わらず、医師不足のようですが

編集長：医師不足が問題になっていますが、当院の対策についてのご意見をお聞かせ下さい。

院長：大学との連携をしていく中で、当院にも医師が来てもらえるように、研修制度をしっかりとしたものにしていく予定です。また若い医師が資格取得や、のびのびと仕事ができるような環境を整えたいです。そして医療環境だけでなく、編集長のアイデアでスタッフのチームワークも整えて行って下さい。

編集長：了解いたしました。わたくし、そういった企画は得意中の愛宕中ですので頑張ります。



原尻の滝

救急医療の対策は

編集長: 当地域の救急医療の今後についてお聞かせ下さい。

院長: 県が中心となり大洲、八幡浜地域を一つの医療圏とした救急患者に対して 365 日対応できる状況を目指して検討しているところです。今後は大洲、八幡浜地域の医療に支障をきたさないよう努めていきます。

編集長: 救急当番も適度に分散され、スタッフの負担も少なくなるというわけですね。

予期せぬ大災害も予期せねば

編集長: つい数ヶ月前、東日本大震災という前代未聞の災害が発生したのですが、天災に対する当院の対策をお聞かせ下さい。

院長: 近年、災害対策には地域の消防、学校等の協力を得て定期的な災害訓練、特に患者様の安全確保に力を入れております。また震災経験の講演会や勉強会も院内にて熱心に行われています。

編集長: 災害時の救命訓練等さかんに行われてますから、職員の意識も随分変わってきてると思えますね。

高度化する医療への対策は

編集長: 医療が高度化し、各部門の専門性が高くなっていることについて、当院の対策は？

院長: 当院としては、二次救急病院であること、また慢性疾患を抱えている高齢者の多い地域柄であること、そして市内に同等の対応可能な病院がないという条件のなかで、急を要する疾患についての専門性が必要な状況が多々あります。そこで自身の専門分野を高度に極めていながらも、全般的なことまで幅広く&柔軟に対応できるスタッフの育成に努めていこうと思っております。

盛り上げて行きましょう

編集長: 今日はお忙しい中、こんな企画にお付き合いいただきありがとうございました。

院長: いえいえこちらこそ楽しかったですよ。みんなで力を合わせて市立病院を盛り上げていきましょう。



ひとつ走り行きますか

院長、ヘルメットが
ナイチンゲール!

注意：写真は合成です。ノーヘル運転は禁止されています！

えがお えがお えがお えがお えがお えがお えがお えがお えがお えがお えがお えがお

新入医師紹介

宜しくお願いたします。

整形外科 吉塚将昭



博多どんたくで有名な福岡から妻と子供を連れてやってまいりました整形外科の吉塚と申します。得意な分野は大腿部の疾患で大体対応できます(ここ笑うとこですよ)。八幡浜はのどかで人が優しく、とても

良い環境に恵まれていると思います。学生時代は野球部でした。当院にもクラブがあり、近々大会があるそうなので気分は「ルン、ルン、ルン、蜂が飛ぶ」状態です。ケガや骨折の患者様にも、なるべく後遺症を残さず、早期に日常生活へ復帰できるようサポートいたします。ケガの治療は是非当院整形外科にお任せ下さい。



松山から「坊ちゃん団子」をつまみながらやってきました小児科の渡部です。南予の方は人がいいと聞いていたのですが、ほんとに皆さん親切で、優しい人ばかりです。

赤ちゃんのあやし方にはこだわりを持っていますので私に任せて下さい。私の性格は明るく前向きで、スポーツが大好きです。当院にもクラブがあると聞きすぐに入会いたしました。近々の野球大会ではホームランを狙っております。これから他業種の方とも力を合わせ、この地域の小児医療に少しでも貢献できるよう精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。

小児科 渡部竜助



外来診療担当医一覧

診療科	受付時間		月	火	水	木	金		
	午前	午後							
内科	8:30 ～ 11:00	科によって曜日、時間が異なります	仙波・長谷部	酒井(午後)	酒井・二宮	長谷部・二宮・酒井	酒井・仙波		
循環器科			鈴木	鈴木・上村(奇数週)	上村	榎本・上村	榎本(奇数週)		
整形外科			温泉川・吉塚	堀田・温泉川	温泉川・吉塚・堀田	吉塚・白石	白石・堀田		
皮膚科			松田	松田	松田	松田	松田		
泌尿器科			武田	柳垣	武田	柳原/西田	柳垣		
産婦人科			月岡・橋本	月岡	橋本・産後健診	月岡・橋本	橋本・月岡		
耳鼻咽喉科			佐々木	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木		
歯科口腔外科			住田	休診	中城	休診	浜川		
小児科			8:30 ～	なし	鈴木・渡部	渡部・慢性(予約制)	宮脇・健診(予約) ・予防(予約)	渡部・宮脇	宮脇・鈴木
外科			11:30		的場・籾村	的場・国吉	籾村・来嶋	的場・来嶋	籾村・国吉
脳神経外科	8:30 ～	河内	休診		河内	休診	田川/重川		
眼科	11:00	依光	依光		依光	休診	休診		

- 担当医は変更になる場合がございます。 ホームページアドレス <http://ycgh.jp/>
- 受付時間は各診療科によって異なりますので、詳細につきましては当院へお問い合わせ下さい。

募集中

平成 23 年度中高生の夏期看護師体験

是非、参加してネ!

当院では中学生、高校生を対象にした「夏期看護師体験」を行っています。看護師を目指そうとしている人、看護師はどんな仕事をしているのだろうと思っている人、夏休みに、一日かけて注射の仕方・車椅子の動かし方など、看護師の体験をしてみませんか！楽しい体験プログラムを準備してお待ちしております。

8月2日(火) 8月9日(火) 定員 15名/日 いずれかの一日 9:00～15:30
応募方法は各学校に案内をお送りしますので、学校を通してお申し込み下さい。

♪ 八幡浜名物、夏と言えば～看護師体験！ ナースでナイス



看護部 木礼杉流さん

申し込み先



〒796-8502
愛媛県八幡浜市大平1番耕地638番地
市立八幡浜総合病院 事務局
TEL: 0894-22-3211(内線441)
FAX: 0894-24-2563

